

第3部 様式集

様式集 目次

様式1	「避難所状況報告書」(共通様式)	64
様式2	「避難者カード」	66
様式3-1	「避難者名簿」	70
様式3-2	「在宅避難者名簿」	72
様式3-3	「車中泊避難者名簿」	74
様式4-1	「ペット飼育者名簿」	76
様式4-2	「個体識別表」	78
様式5	「物資配送依頼票」(共通様式)	80
様式6	「避難所用品管理票」	82
様式7	「避難所運営委員会編成名簿」	84
様式8	「避難所運営委員会記録用紙」	86
参考様式	「簡易避難者カード」	88

◆ 様式についての注意点

本様式集の様式には、避難所内の情報整理に活用するものと、市災害対策本部への報告・要請に活用するものの2種類があります。

- ⇒ 避難所内の情報整理に活用する様式については、地域の既存の様式を活用するなど可能です。
 - ⇒ 市災害対策本部への報告・要請に活用する様式「様式1」「様式5」については、市共通でとりまとめますので、本様式集のものを活用してください。
- * 各様式に(共通様式)と記載しています。

避難所状況報告書[第 報]

* 共通様式

避難所名			
報告者	氏名： (避難所連絡員/学校・施設職員 / 自主防災会)		
報告日時	月	日	時 分
避難所連絡先	TEL：	FAX：	

報告事項			備考・特記事項	
避難者	総避難者数	名	* 避難者に関すること	
	避難者数 (避難所内)	名		
	在宅避難者数	名		
	車中泊避難者数	名		
	負傷者数	軽傷者		名
		重傷者		名
要配慮者数	名			
建物	建物の被害	有 ・ 無	* 建物に関すること	
	避難所としての使用	可 ・ 不可		
ライフライン	電気使用の可否	可 ・ 不可	* ライフラインに関すること	
	水道使用の可否	可 ・ 不可		
	ガス使用の可否	可 ・ 不可		
	電話使用の可否	可 ・ 不可		
職員 参集	避難所連絡員	名		
	学校・施設職員	名		
避難所運営委員会	設置済・未設置			

◇ 市災害対策本部への要請事項・連絡事項

避難所状況報告書[第 報]

様式 1

※第1報送付後、1日1回は市本部へ送付しましょう。送付した報告書はまとめて管理します。*共通様式

避難所名	〇〇小学校		
報告者	氏名：酒田 三郎	(避難所連絡員) / 学校・施設職員 / 自主防災会)	
報告日時	〇月 〇日 〇時 〇〇分		
避難所連絡先	TEL：23-0000	FAX：22-0000	

報告事項			備考・特記事項
避難者	総避難者数	108名	*避難者に関すること 避難者名簿をまとめた段階で正確な数を報告してください。地区別・男女別・世帯別に把握するようにしてください。 総避難者の中に負傷者・要配慮者がいる場合は、別途記入してください。 災害時要配慮者のうち、福祉避難所への避難が必要な場合は備考・特記事項に記入しましょう。
	避難者数 (避難所内)	100名	
	在宅避難者数	4名	
	車中泊避難者数	4名	
	負傷者数	軽傷者 10名 重傷者 2名	
	要配慮者数	3名	
建物	建物の被害	有・無	建物については、最初の安全確認後も余震などで状況が変化することがありますので、このような場合は、再度確認して報告してください。
	避難所としての使用	可・不可	
ライフライン	電気使用の可否	可・不可	*ライフラインに関すること ライフラインの被害について、特に支援が必要なものなどは特記して報告してください。
	水道使用の可否	可・不可	
	ガス使用の可否	可・不可	
	電話使用の可否	可・不可	
職員参集	避難所連絡員	1名	市職員や施設職員の健康状態や参集状況等を記載してください。
	学校・施設職員	2名	
避難所運営委員会	設置済・未設置		

◇ 市災害対策本部への要請事項・連絡事項

- 各活動班が活動する中で、市本部への要請や連絡調整が必要と判断されたものなどを記載します。
- 避難所運営委員会の会議を開催した際は、要請が必要な事項についてよく話し合しましょう。
- 発災直後は、要請への対応が困難なものもあります。要請＝解決とせず、必要に応じて市災害対策本部と連絡や調整を行いましょう。

事前に必要事項を記載して指定避難所の受付に提出してください

様式2

名簿班

酒田市長あて

避難者カード

避難所名		避難者 カード番号															
記入年月日		令和	年	月	日												
避難日時		令和	年	月	日 時ごろ												
ふりがな					携帯電話番号 (なければ自宅)												
世帯代表者名					- -												
住民票の住所	〒 -		自治会名		(未加入・市外在住者はその旨記入)												
自宅 種類	<input type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 賃貸 <input type="checkbox"/> その他 ()	家屋 状況	<input type="checkbox"/> 被害なし <input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 一部損壊 <input type="checkbox"/> 床上浸水 <input type="checkbox"/> 床下浸水 <input type="checkbox"/> 断水 <input type="checkbox"/> 停電 <input type="checkbox"/> 電話不通 <input type="checkbox"/> その他 ()			居住の可否											
						<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可											
車	車種:	ナンバー:	ペットの同伴		<input type="checkbox"/> 有 (種類)												
	色:	駐車場所:			<input type="checkbox"/> 無 ※ペット台帳へも記入												
避難状況	<input type="checkbox"/> 避難所 <input type="checkbox"/> 在宅 <input type="checkbox"/> 車中 <input type="checkbox"/> 屋外テント (場所:) <input type="checkbox"/> その他 ()																
家族の 状況	避難所 にいる 方に○	ふりがな 氏 名	性別	年齢	続柄	配慮が必要な事項					備考 (各事項の詳細)						
						妊産婦	要介護	障がい				アレルギー	服薬	その他			
								有 無	等級等	種別・							
								<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	-	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
								<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
								<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
								<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>								
避難所運営に協力できること (資格・特技)																	
親族等からの 安否確認への回答	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可		ホームページ等での 避難者情報の公開		<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可		※必ず家族全員の同意を得たうえで☑を記入してください。また、DVの被害等の理由で情報開示を希望しない場合は、必ず申し出てください。										
緊急連絡先	* 親族の連絡先など (世帯主からみた続柄:)																
	氏名:		電話:														
退所時 記入欄	退所年月日	令和	年	月	日	連絡先											
	退所後住所	都道 府県		市区 町村													

※上記の記入事項について、避難所運営(食料・物資の提供と配慮事項への対応等)のための避難所運営委員会及び運営班への情報提供と、災害対策基本法第90条の3に基づく被災者台帳の作成に利用をしますのでご了承下さい。

※指定避難所での受付における3密を解消するため、「避難者カード」を事前に記載して、指定避難所の受付に提出してください。

酒田市長あて

避難所名

避難者
カード番号

避難者カード

記入年月日

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

避難日時

令和 △ 年 △ 月 △ 日 9 時ごろ

ふりがな

さかた たろう

世帯代表者名

酒田 太郎

携帯電話番号
(なければ自宅)

090-0000-0000

住民票の住所

〒 ●●● - ●●●●
酒田市○○町3-4

自治会名

○○自治会

(未加入・市外在住者はその旨記入)

自宅
種類

持家 賃貸
その他 ()

家屋
状況

被害なし 全壊 半壊 一部損壊
床上浸水 床下浸水 断水 停電
電話不通 その他 ()

居住の可否

可
不可

車

車種: ○○○○ ナンバー: ○○-○○
色: 黒 駐車場所: グラウンド

ペットの同伴

有 (種類 猫)
無 ※ペット台帳へも記入

避難状況

避難所 在宅 車中 屋外テント (場所:) その他 ()

家族の
状況

配慮が必要な事項

避難所 にいる 方に○	ふりがな 氏 名	性別	年齢	続柄	妊産婦	要 介護	障がい			ア レルギ ー	服 薬	そ の 他	備 考 (各事項の詳細)
							有 無	等 級 等	種 別 ・				
○	世帯代表者 さかた たろう 酒田 太郎	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	45	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
○	さかた はなこ 酒田 花子	<input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女	42	妻	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
○	さかた たすけ 酒田 太助	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	82	父	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	身体 2級	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		自力歩行不可、車椅子利用

資格にかかわらず、得意な分野や協力できることがあれば記載してください。

- ・避難所に避難している方は氏名の左の欄に○を付けてください。
- ・次のような方は、備考欄に記載してください。
*粉ミルク、哺乳瓶、お粥、おむつ、生理用品などが必要な方
*食物アレルギーや禁忌品がある方
*在宅避難、車中避難の方で物資が必要な方 など

避難所運営に協力できること (資格・特技)

太郎: PC操作とDIYが得意

花子: 保健師の資格あり

親族等からの
安否確認への回答

可 不可

ホームページ等での
避難者情報の公開

可 不可

※必ず家族全員の同意を得たうえでを記入してください。また、DVの被害等の理由で情報開示を希望しない場合は、必ず申し出てください。

緊急連絡先

* 親族の氏名: / など (世帯主からみた続柄: 兄)
電話: 090-0000-0000

退所時
記入欄

退所
退所

避難所に安否確認の問合せがあった場合に対応したり、市ホームページに掲載したりするための意思確認です。個人情報ですので必ずどちらかに○をつけてください。

※上記の記入事項について、避難所運営(食料・物資の提供と配慮事項への対応等)のための避難所運営委員会及び運営班への情報提供と、災害対策基本法第90条の3に基づく被災者台帳の作成に利用をしますのでご了承下さい。

※指定避難所での受付における3密を解消するため、「避難者カード」を事前に記載して、指定避難所の受付に提出してください。

避難者カードを記載してもらう際の留意点（名簿班・避難所連絡員）

<p>◇ 避難者カードは、1世帯に1枚記載してもらいます。</p> <p>◇ 避難者（避難所で生活を希望する方）、在宅避難者（自宅等で生活するが配給などが必要な方）、車中泊避難者は別々に名簿にまとめますので、必ずいずれかに☑をつけてもらいましょう。</p> <p>* 在宅避難者の配給は、原則として「避難所に受け取りに来てもらう」ことを伝えましょう。</p>	
家屋状況	<p>◇ 避難者の被害状況の確認は、開設期間の見通しを立てる上で重要なことですので、わかる範囲で記載してもらいます。</p> <p>◇ この欄はあくまで避難者の申告によるものですので、目安として活用してください。</p>
家族状況	<p>◇ 避難所に避難している方（在宅や車中でない方）は氏名の左の欄に○を付けます。</p> <p>◇ 配慮が必要な事項について、該当するものにチェックを入れます。</p> <p>◇ 避難所での支援の参考とするため、以下のような点を備考欄に記載してもらいます。</p> <p style="padding-left: 20px;">* 粉ミルク、哺乳瓶、お粥、おむつ、生理用品などが必要な方</p> <p style="padding-left: 20px;">* 食物アレルギーや禁忌品がある方</p> <p style="padding-left: 20px;">* 在宅避難、車中避難の方で物資が必要な方</p> <p style="padding-left: 20px;">* その他配慮が必要な事項の詳細 など</p> <p>◇ この内容は、名簿を作成するときに反映させましょう。</p>
車・ペット	<p>◇ 車で避難してきた方には車種等を記載してもらいます。</p> <p>◇ ペットと同行避難してきた方にはその旨チェックしてもらいます。（同時にペット台帳の記入も必要となります。）</p>
避難所運営に協力できること	<p>◇ 医療や福祉関係などの専門的な資格のほか、避難者が協力できると思うことは、積極的に記載してもらいましょう。</p> <p>◇ この内容は、名簿を作成するときに反映させましょう。</p>
安否確認への回答、避難者情報の公開	<p>◇ 安否確認を行う際には、情報を公表することが必要になりますが、個人情報となりますので、必ず意思を確認します。</p>
緊急連絡先	<p>◇ 避難者に緊急の事態があったときの連絡先ですので、記載してもらいましょう。</p>
事務欄	<p>◇ 「避難者カード番号」は通し番号を記載します。</p> <p>◇ 避難者名簿、在宅避難者名簿、車中泊避難者名簿をそれぞれ作成しますので、回収後にカードを分け、それぞれに通し番号をふると便利です。</p> <p>◇ 「退所年月日／連絡先／退所後住所」は、避難者が退所した時や、在宅避難者等の支援が終了した際に記載します。連絡先についても記載します。</p>

避 難 者 名 簿

避難所名

	カード 番号	氏 名	住 所	性 別	年 齢	備 考					退 所 日	
						ミ ル ク	お 粥					そ の 他
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												

避難者名簿 記載例

避難所名 ●●小学校

カード番号	氏名	住所	性別	年齢	備考					退所日
					ミルク	お粥	おむつ大人	おむつ子供	その他	
1	酒田 太郎	〇〇町1丁目青葉区2-3 〇〇アパート101	男	35					介護ヘルパーの経験あり	*/*
2	酒田 花子	同上	女	33					妊婦	*/*
3	酒田 一郎	同上	男	70			○		歩行困難	*/*
4	酒田 幸子	同上	女	2	○			○		*/*
5	山形 一夫	〇〇町2丁目3-4	男	80						
6	山形 恵子	同上	女	80		○			車椅子	
7	◇ 避難者カード番号を記載 ◇ カード番号順に作成しましょう。		◇ お粥や粉ミルクなど、継続して個別確認 が必要なものは、○をつけておきます。			◇ 特筆すべき内容を書きます。				
8						◇ 必要に応じて項目を書き込んで 活用します				
9						◇ 退所した際に日付を記載します。				
10										
11										
12	◇ 避難者名簿を作成することで、避難者の数や、入退所の管理、安否確認への対応などができます。 ◇ 配慮が必要な物資なども、名簿に記載しておくことで、入退所による必要数の増減を確認できます。 ◇ その他特筆すべきことは、備考に記載しておきましょう。									
13										
14										
15										

在 宅 避 難 者 名 簿

避難所名

	カード番号	氏 名	住 所	性 別	年 齢	備 考					支 援 終 了 日	
						ミルク	お粥					そ の 他
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												

在宅避難者名簿

記載例

避難所名 ▲▲小学校

カード番号	氏名	住所	性別	年齢	備考					支援終了日	
					ミルク	お粥	おむつ大人	おむつ子供	その他		
1	八幡 一郎	〇〇町3丁目4-5	男	85		○	○			歩行困難 (〇〇自治会支援)	
2	平田 二郎	△△町2丁目3-4	男	57							*/*
3	平田 七子	同上	女	53							*/*
4	松山 三郎	□□町1丁目6-7	男	25							↑
5	松山 八重	同上	女	25							↑
6	松山 四朗	同上	男	1	○			○			↑
7	◇ 避難者カード番号を記載 ◇ カード番号順に作成しましょう。		◇ お粥や粉ミルクなど、継続して個別確認 が必要なものは、○をつけておきます。			◇ 特筆すべき内容を書きます。					
8						◇ 必要に応じて項目を書き込んで 活用します					◇ 支援を終了した際に日付を 記載します。
9											
10											
11											
12	◇ 在宅・車中泊避難者名簿を作成することで、地域で支援が必要な方の数を把握します。 ◇ 配慮が必要な物資なども、名簿に記載しておくことで、必要数の増減を確認できます。										
13											
14											
15											

車 中 泊 避 難 者 名 簿

避難所名

	カード番号	氏 名	住 所	性 別	年 齢	備 考					支 援 終 了 日	
						ミルク	お粥					そ の 他
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												

車 中 泊 避 難 者 名 簿

記載例

避難所名 ▲▲小学校

カード番号	氏名	住所	性別	年齢	備 考					支援終了日	
					ミルク	お粥	おむつ大人	おむつ子供	その他		
1	八幡 一郎	〇〇町3丁目4-5	男	85		○	○			歩行困難 (〇〇自治会支援)	
2	平田 二郎	△△町2丁目3-4	男	57							*/*
3	平田 七子	同上	女	53							*/*
4	松山 三郎	□□町1丁目6-7	男	25							↑
5	松山 八重	同上	女	25							↑
6	松山 四朗	同上	男	1	○			○			↑
7	◇ 避難者カード番号を記載 ◇ カード番号順に作成しましょう。		◇ お粥や粉ミルクなど、継続して個別確認 が必要なものは、○をつけておきます。			◇ 特筆すべき内容を書きます。					
8						◇ 必要に応じて項目を書き込んで 活用します					◇ 支援を終了した際に日付を 記載します。
9											
10											
11											
12	◇ 在宅・車中泊避難者名簿を作成することで、地域で支援が必要な方の数を把握します。 ◇ 配慮が必要な物資なども、名簿に記載しておくことで、必要数の増減を確認できます。										
13											
14											
15											

様式 4-1

ペット飼育者名簿

衛生班

No.	入所日 退所日	登録 番号	飼育場所	飼育者の 住所・氏名	ペットの 名前・種類・品種	性別	毛色	個体識別に関する事項	その他特記事項 (持病、特徴、鳴き方など)
例	4/1 5/1	1	図工室	〇〇町 1-2-3 酒田 太郎	名前：マロン 種類：猫 品種：メインクーン	オス	黒	去勢避妊手術：済・未 鑑札番号： マイクロチップ：有・無	
1					名前： 種類： 品種：			去勢避妊手術：済・未 鑑札番号： マイクロチップ：有・無	
2					名前： 種類： 品種：			去勢避妊手術：済・未 鑑札番号： マイクロチップ：有・無	
3					名前： 種類： 品種：			去勢避妊手術：済・未 鑑札番号： マイクロチップ：有・無	
4					名前： 種類： 品種：			去勢避妊手術：済・未 鑑札番号： マイクロチップ：有・無	
5					名前： 種類： 品種：			去勢避妊手術：済・未 鑑札番号： マイクロチップ：有・無	
6					名前： 種類： 品種：			去勢避妊手術：済・未 鑑札番号： マイクロチップ：有・無	

様式 4-2 個体識別表（ケージに貼付）

衛生班

登録番号			
ペット の名前		飼い主 の氏名	
品種		性別	
性別		年齢	
毛色		体重	

登録番号			
ペット の名前		飼い主 の氏名	
品種		性別	
性別		年齢	
毛色		体重	

登録番号			
ペット の名前		飼い主 の氏名	
品種		性別	
性別		年齢	
毛色		体重	

物資配送依頼票

NO. _____

避難所名				
依頼者	氏名： (避難所連絡員/学校・施設職員/ 自主防災会)			
依頼日時	月	日	時	分
避難所連絡先	TEL：		FAX：	

分類	品目	必要数	備考	市又は集配拠点配送数 *市又は配送拠点が記載	
食料品	アルファ米	箱	50食/箱		
	クラッカー	箱			
	お粥	食			
	粉ミルク	人分			
飲料	水	本	500ml 換算		
物資	毛布	枚			
	子供用おむつ	人分			
	大人用おむつ	人分			
	おしりふき	人分			
	哺乳瓶	本			
	生理用品	人分			
	トイレtpーパー	巻			
配送担当者：			避難所受領サイン：		

NO. _____

物資配送依頼票

様式5

*共通様式

避難所名	〇〇小学校		
依頼者	氏名：鶴岡 七郎 避難所連絡員 / 学校・施設職員 / 自主防災会)		
依頼日時	〇月 〇日 〇時 〇〇分		
避難所連絡先	TEL：〇〇-〇〇〇〇 FAX：〇〇-〇〇〇〇		

分類	品目	必要数	備考	市又は集配拠点配送数 *市又は配送拠点が記載
食料品	アルファ米	3 箱	50 食 / 箱	2 箱
	クラッカー	1 箱		3 箱
	お 粥	10 食		20 食
	粉 ミ ル ク	5 人分		3 人分
	離乳食	10 食		在庫なし (お粥を増加)
<p style="color: red; font-size: small;">〇大規模な災害の発生当初は、物資の支援が困難なことも多いため、品目欄には最低限の品目が記載されています。</p> <p style="color: red; font-size: small;">〇該当品目の必要数を記載し送付します。欄に記載の無い品目で必要なものは、別途記載して要請します。</p>				
飲料	水	200 本	500ml 換算	200 本
物資	毛 布	100 枚		100 枚
	子供用おむつ	3 人分		5 人分
	大人用おむつ	4 人分		5 人分
	おしりふき	1 人分		在庫不足
	哺乳瓶	3 本		3 本
	生理用品	4 人分		10 人分
	トイレトペーパー	10 巻		10 巻
<p style="color: red; font-size: small;">〇一番右の欄は、要請を受けた市災害対策本部や物資集配拠点の担当が記載します。</p> <p style="color: red; font-size: small;">〇要請に対する配送数を記載します。</p>				
<p style="color: red; font-size: small;">〇最下段 (左) は、物資を配送する担当者が氏名を記載します。</p> <p style="color: red; font-size: small;">〇最下段 (右) は、避難所で物資を受領したときに、食料・物資班等が署名します。</p> <p style="color: red; font-size: small;">〇署名を受けた様式は、配送担当者が配送元 (市災害対策本部や集配拠点) に返却し、物資の受け取りの確認を行います。</p>				
配送担当者：遊佐 八郎			避難所受領サイン：三川 一郎	

避難所運営委員会編成名簿

様式7

総務班

避難所名 _____

編成： _____ 月 _____ 日から

避難所運営委員会		名 簿		
委 員 長				
副 委 員 長				
副 委 員 長				
各 活 動 班	名 簿 班	班 長		
		副 班 長		
	総 務 班	班 長		
		副 班 長		
	情 報 広 報 班	班 長		
		副 班 長		
	食 料 物 資 班	班 長		
		副 班 長		
	救 護 班	班 長		
		副 班 長		
	衛 生 班	班 長		
		副 班 長		
	居 住 組	1	組 長	
			副 組 長	
2		組 長		
		副 組 長		
3		組 長		
		副 組 長		
4		組 長		
		副 組 長		
5		組 長		
		副 組 長		
6		組 長		
		副 組 長		
7		組 長		
		副 組 長		
8		組 長		
		副 組 長		

避難所運営委員会記録用紙

様式 8

総務班

避難所名 _____

開 催 日 時		月 日 時 分 ~ 時 分
参 加 者		
連 絡 事 項	名 簿 班	
	総 務 班	
	情 報 広 報 班	
	食 料 物 資 班	
	救 護 班	
	衛 生 班	
	各 居 住 組	
	避 難 所 連 絡 員	
学 校 ・ 施 設 職 員		
協 議 事 項	決 定 し た 内 容 や 方 針	担 当 班

- * 必ず使用する様式ではありません。
- * 災害当日など、人数確認をする際に、安否確認に備えて氏名等も確認するための様式です。
- * 避難所の状況から配付が可能な場合は活用を検討し、できない場合は、人数確認のみ行います。

簡易避難者カード

※以下を記載し提出してください。(1 家族 1 枚)

安否確認があった際に
この情報を使用することに
同意する ・ 同意しない
(どちらかに○)

所属自治会:

住 所:

世帯代表者氏名: (歳)

家族名(ここにいる方):

全員で 名

* 65歳以上、1歳以下、障がい者、要介護者、妊婦に該当する方の名前を記載してください。

例) 太郎(65以上、要介護) など

簡易避難者カード

※以下を記載し提出してください。(1 家族 1 枚)

安否確認があった際に
この情報を使用することに
同意する ・ 同意しない
(どちらかに○)

所属自治会:

住 所:

世帯代表者氏名: (歳)

家族名(ここにいる方):

全員で 名

* 65歳以上、1歳以下、障がい者、要介護者、妊婦に該当する方の名前を記載してください。

例) 太郎(65以上、要介護) など

簡易避難者カード

- この避難所にいる方を一時的に把握するためのカードです。
 - 裏面に、必要事項を記入して提出してください。
 - 一時的な避難の場合でも、現状把握のために提出にご協力ください。
 - 避難所の体制が整い次第、避難所入所者は改めて確認します。
- (※入所する方には、改めて正式な「避難者カード」を記載してもらいます。)

《お願い ～混乱を避けるために～》

- ◎ 各自治会の皆さんは、自治会長の指示に従って行動してください。
- ◎ それ以外の方は、避難所内の呼びかけに従って行動してください。

簡易避難者カード

- この避難所にいる方を一時的に把握するためのカードです。
 - 裏面に、必要事項を記入して提出してください。
 - 一時的な避難の場合でも、現状把握のために提出にご協力ください。
 - 避難所の体制が整い次第、避難所入所者は改めて確認します。
- (※入所する方には、改めて正式な「避難者カード」を記載してもらいます。)

《お願い ～混乱を避けるために～》

- ◎ 各自治会の皆さんは、自治会長の指示に従って行動してください。
- ◎ それ以外の方は、避難所内の呼びかけに従って行動してください。

第4部 避難所のルール（例）

避難所のルール（例）

避難所全体のルール（例）

この避難所の共通のルールは次の通りです。
避難する方は、守るよう心がけてください。

避難所運営委員会

- * この避難所は、地域の防災拠点です。
- * 避難所は、避難所運営委員会及び避難者が主体となって運営します。
- * 避難所の開設は、水道・ガスなどのライフラインが復旧する頃までを目途とします。
- * 避難者は、世帯（家族）単位で登録を行ってください。
 - 避難所を退所するときは、転居先を連絡してください。
 - 犬・猫など動物類は決められた場所で飼育していただくようお願いします。
- * 居住スペースは土足禁止とし、脱いだ靴は各自で保管します。
- * 職員室・保健室など、施設管理や避難者全員のために必要となる部屋には、避難できません。被害があつて危険な部屋も同様に避難できません。
 - 「立入禁止」「使用禁止」「利用上の注意」等のはり紙の内容には必ず従ってください。
 - 衛生の面から、定期的に生活スペースを移動しますので、ご協力ください。
- * 食料・物資等は、原則として全員に公平に提供できるようになってから配付します。
 - 不足する場合は、子供、妊産婦、高齢者、障がい者の方々に優先して配付します。
 - 食料・物資は、個人ではなく、居住組を決めて居住組ごとに配付します。
 - 在宅避難者については、原則として避難所に受け取りにきてください。
 - 粉ミルク・お粥・紙おむつなどの要望は、個別に対応しますので、担当者に申し出てください。
- * 喫煙は、所定の場所以外では禁止します。

このルールは、必要に応じて避難所運営委員会で見直しを行います。

共同生活上のルール（例）

区 分	内 容
生活時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 起床時間： 時 分 ● 消灯時間： 時 分 <li style="padding-left: 20px;">* 廊下は点灯したままとし、体育館などは照明を落とします。 <li style="padding-left: 20px;">* 職員室などは、防犯のため点灯したままとします。 ● 食事時間 朝食： 時 分 <li style="padding-left: 100px;">昼食： 時 分 <li style="padding-left: 100px;">夕食： 時 分 <li style="padding-left: 20px;">* 食料の配付は、居住組単位で行います。 ● 放送時間： 時で終了します。 ● 電話受信：午前 時から午後 時 <li style="padding-left: 20px;">* 放送で呼び出しを行い、伝言を渡します。
清 掃	<ul style="list-style-type: none"> ● 世帯単位の割当スペースについては、原則として世帯ごとに責任を持って清掃します。 ● 世帯スペース間の通路など、居住組単位で共用する部分については、相互に協力して清掃します。 ● 避難所全体で使用する共用部分については、衛生班の指示に従って、避難者全員で協力して実施します。 ● トイレについては、使用ルールを厳守し、環境美化に協力してください。
洗 濯	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯は原則として、世帯単位で行ってください。 ● 洗濯機や物干し場など、避難者全員で使用するものについては、各人の良識に基づいて使用し、長時間の占有を避け、他人の迷惑にならないようにしてください。
ごみ処理	<ul style="list-style-type: none"> ● 世帯ごとに発生したごみは、原則として、それぞれの世帯が共有のごみ捨て場に搬入します。 ● 共同作業で発生したごみは、その作業を担当した人達が責任をもって捨てます。 ● ごみの分別を行ってください。
プライバシーの保護	<ul style="list-style-type: none"> ● 居住スペース及び世帯スペースは、一般の「家」同様、みだりに立ち入ったり覗いたりしないようにします。 ● 居室内での個人のテレビ・ラジオは、周囲の迷惑にならないよう、使用する場合には、イヤホンを使用してください。 ● 携帯電話は、居住スペースではマナーモードにし、特に夜間は居室内で使用しないでください。

トイレ使用ルール (例)

1 施設のトイレを使用する場合 (水を確保して使用している場合)

- * 皆で使用するトイレですので、清潔な使用を心がけましょう。
- * トイレトーパーを使用した場合は、詰まる可能性がありますので、便器に流さず、備え付けのゴミ箱に捨ててください。捨てた後は、必ずふたを閉めてください。
- * トイレを使用したら、ポリバケツに汲み置きしてある水（流し用）を使用し、流してください。
- * ポリバケツに汲み置きしている水は、手洗いには使用しないでください。手洗いは、手洗い場に備え付けてある水（手洗い用）を使用してください。大勢が使用する水ですので、節水を心がけましょう。
- * 水汲みやトイレ掃除は、避難者全員で当番制で行います。居住組ごとに当番を割り振りますので、当番表を確認して、協力して行いましょう。水がなくなりそうな場合は、気づいた人達で協力して水汲みを行いましょう。

2 仮設トイレを使用する場合

- * 皆で使用するトイレですので、清潔な使用を心がけましょう。
- * 使用する際は、中に人がいないか一声かけて確認しましょう。また、使用していることが分かるよう、入り口にある札を「使用中」にしてから入りましょう。
- * 和式トイレのトイレの上板（便器にまたがる部分）は、2人以上が乗って使用しないでください。介添えが必要な方は、洋式のトイレを使用してください。
- * 洋式のトイレは、足の不自由な方や介添えが必要な方が優先的に使用します。
- * 使用後は、便器のそばにあるレバーをまわして、排泄物を流してください。
- * 排泄物が溜まってきたら、気づいた人が衛生班に報告してください。

3 携帯トイレを使用する場合

- * 皆で使用するトイレですので、清潔な使用を心がけましょう。
- * 携帯トイレを便座（施設のトイレまたは簡易便座）に設置し、その中に用を足します。
- * 使用済みの携帯トイレは、口をしっかりと閉じて、決められた場所に捨てましょう。
- * 使用方法がわからない場合は、衛生班に質問してください。

火気使用のルール（例）

- * 避難所で火気を使用するスペースは原則として〇〇室と屋外の〇〇とします。
 - 居住スペースでの火気の使用は行わないでください。
 - 個人のカセットコンロを使用する際も〇〇〇室で使用してください。
 - 火気を使用する際は、消火バケツや消火器を用意して使用してください。

- * 夜間（ 時以降）は、避難所内で火気を使用しないでください。
使用する必要がある場合は、総務班に申し出てください。

- * 居住スペースで使用するストーブは、居住組で責任を持って管理してください。
燃料を交換する際は、食料・物資班に申し出てください。

- * ストーブの周りには、燃えるものを置かないでください。

- * 避難所の居住スペースは禁煙です。
（〇〇〇〇を喫煙スペースとしていますので、そこをお願いします。
きちんと消火し吸殻入れに捨ててください。ポイ捨ては絶対に行わないでください。）

- * 吸殻入れの処理は、喫煙者が協力して実施しましょう。
吸殻を捨てる際も火の気がないか確認してから捨てましょう。

夜間の警備体制について（例）

- * 夜間は共有部分は消灯せず、〇時に居住スペースのみ消灯しますので、ご協力ください。

- * 夜間は不審者の侵入を防止するために、〇〇の入口と〇〇の入口以外を施錠しますので、ご協力ください。
緊急時には他の入口も開放しますが、あわてず指示に従って行動してください。

- * 夜間は避難所受付に当直者を配置し、また、防火防犯のために避難所内の巡回を行いますので、緊急時や何かあった際には、そちらまで一声かけてください。

- * 当直は交代制で行います。皆さんの協力を得ながら行いますのでご協力ください。

食料配付のルール・伝達文（例）

- * 食料・物資・水などは公平に分配します。
- * 数量が不足する物資などは、子供、妊婦、高齢者・障がい者、大人の順に配付します。
- * 物資の配付は、各居住組の方にお渡ししますので、各組で分配するようにしてください。
- * 物資などは、原則毎日 時頃に、場所は..... で食料・物資班が配付しますので、秩序を守って食料・物資班の指示に従い受け取ってください。
- * 配付する物資などの内容や数量は、その都度放送などで皆さんに伝達します。
- * 備蓄や配給物資の中にはアレルギーに対応していないものが含まれている場合があります。アレルギーをお持ちの方は必ず成分表をご確認ください。不明な場合は食料物資班に確認してください。
- * 各自必要な物資などは、避難所運営委員会の食料・物資班に連絡してください。

ペット飼育のルール（例）

避難所におけるペット飼育のルール

避難所では、たくさんの避難者が共同生活を送っています。

ペットの飼い主の皆様は、次のことを守ってくださいますようお願いいたします。

1. 飼育可能なペット

・避難所で飼育可能なペットは、家庭で飼育している動物のうち、犬や猫などの小型の哺乳類と鳥類及び爬虫類です。

・牛や馬などの大型の動物や、魚類・昆虫類は避難所で飼育できません。

・野良犬や野良猫、狂犬病ワクチンを接種していない犬、人に危害を加えるおそれのある動物、特定動物や特定外来生物に指定された動物も、避難所では飼育できません。

2. ペットの飼育場所

・避難所にペットを連れてくるときは、飼育ケージやキャリーケース等に入れて連れてくること。

・あらかじめ決められた飼育スペース以外でのペットの飼育は行わないこと。

・屋内飼育の場合、ペットは必ず飼育ケージ等に入れること。飼育ケージはブルーシートや新聞紙などを敷いて、その上に置くこと。

・ケージには個体識別表を貼り、他人のペットと混同しないようにすること。

・屋外飼育の場合、飼育ケージに入れるか、所定の場所に繋ぎとめること。このとき、ペット同士が接触しないようにリード等の長さを調節すること。

・飼い主の車の中で飼育することも可能ですが、車内の気温管理などは飼い主の責任で行います。

3. ペットの世話

・ペットの給餌などの世話は、全て飼い主が責任を持って行うこと。

・避難所にペットフード等の備蓄はないので、ペットフードなどの確保も原則として飼い主が行うこと。（避難生活が長期化し、あらかじめ用意してきたものだけでは足りなくなった場合は、避難所運営委員に相談してください。）

・被毛が避難所内に飛散しないよう、小まめにブラッシングを行うこと。

・ケージの外でペットを遊ばせる場合は、飼育スペースの中で行うこと。屋外で遊ばせる場合は、一般の避難者から離れたところで遊ばせること。

・ブラッシング等のために、ペットをケージから出すときは、リードやハーネスを装着し、逃げださないよう細心の注意を払うこと。また、ペット同士の衝突を防ぐため、1度に多くのペットを出さないよう、飼い主同士で調整すること。

・犬を飼育する飼い主は、ストレス解消や鳴き声軽減のため、こまめに散歩を行うこと。散歩は、屋外の一般の避難者から離れたところで行うこと。

4. 飼育スペースの清掃

・ペットの毛や糞尿等による汚れは、飼い主が責任をもって清掃すること。

・糞尿やトイレシート・猫砂などのゴミは、ビニール袋に入れて硬く口を閉じてから、避難所内の決められた場所に捨てること。

・散歩中に排泄する犬は、できる限り避難所から離れた場所で排泄させ、排泄物は必ずビニールで回収し、避難所内の決められた場所に捨てること。

・飼育スペースから人間の居住スペースに戻るときには、動物の毛や汚れなどを、可能な限り除去すること。

- ・車の中でペットを飼育する場合も、排泄物は避難所内の決められた場所に捨てること。

5. 飼育場所の管理

- ・ペットに関する情報については、飼育スペース付近に設置するペット情報専用掲示板に張り出すものとし、飼い主は1日1回以上を必ず確認すること。
- ・事故防止のため、ペットの飼育場所には飼い主以外は入らないこと。

6. 飼い主同士の協力

- ・飼い主同士が協力し、役割分担を行いながらペットの飼育を行うこと。
- ・持病や負傷などにより、自分のペットの世話をすることができない飼い主がいる場合は、他の飼い主で協力して飼育を行うこと。
- ・避難生活が長期化する場合には、避難所の飼い主で「飼い主の会」を発足させ、避難所運営委員との連絡・調整、避難所内のトラブルの解決、飼育ルールについての確認や周知、当番制での飼育スペースの清掃、餌やペット用品の調達などを分担して行うこと。

7. 他の避難者への配慮

- ・避難所にはペットを飼っていない人や、動物が嫌いな人、動物アレルギーの人もいることを理解し、他の避難者への配慮を心掛けること。
- ・他の避難者とのトラブルが発生し、飼い主個人や飼い主の会では解決できない場合は、避難所運営委員に相談すること。

(掲 示 板 へ の 記 載 例)

避難所におけるペット飼育について

避難所運営委員

この避難所では、飼い主とペットとの同行避難を受け入れており、決められた飼育スペースで避難者のペットを飼育しています。

ペットの飼育スペースは、人間の居住スペースから離れたところに設置されており、可能な限り、騒音や悪臭が出ないように配慮しています。また、ペットの世話や飼育スペースの管理は飼い主が責任をもって行うことになっています。

一般の避難者の皆様におかれましては、避難所におけるペット飼育にご理解とご協力をお願いいたします。なお、この避難所におけるペット飼育のルールについては、掲示板に貼りつけた「避難所におけるペット飼育のルール」をご確認ください。

また、一般の避難者の方は次のことにご留意くださいますようお願いいたします。

1. 事故防止のため、ペットの飼育スペースには立ち入らないこと。
2. 飼育されているペットに勝手に餌などを与えないこと。
3. 動物アレルギー反応が出た場合は、直ちに避難所運営委員に相談すること。
4. ペットに関するトラブルが発生した場合は、避難所運営委員に相談すること。

ペットを飼っている人も飼っていない人も、お互いに尊重しあい、快適な避難所の運営にご協力をお願いいたします。